

会議等記録簿

会議名	令和6年度 第5回 グループホーム秋桜運営推進会議	記録者	職員H
日時	自 6 年 12 月 18 日 14 時 00 分 至 6 年 12 月 18 日 15 時 10 分	出席者	※下記参照
場所	ユアライフ滑石 4階多目的室		
議題	1. 日々の活動報告について 2. 消防避難訓練について 3. 令和6年度 外部評価について 4. その他、意見交換		
	【出席者】 ご利用者ご家族代表： A様、B様 地域住民代表 ： C様、D様 長崎市代表 ： E様 職員 ： 職員F、職員G、職員H (職員F) 10月にユアライフ祭りを5年ぶりに開催しました。現在もコロナ感染症が落ち着かない時もありますが、感染が5類となり、行事などもユアライフ事業所で取り組んでいます。本日もデイ利用者の御家族の方々に、リコーダーボランティアに来ていただきました。今後も行なっていきたいと思います。 1. 日々の活動報告について (職員G) 令和6年10月、11月のご報告です。1番地、2番地とも入居、退居はありませんでした。コロナワクチンとインフルエンザワクチンの予防接種については、御家族へ確認した上で、行なっています。4ページの待機者ですが、10月、11月で入居相談が多くなっています。 (職員F) 10月20日のハロウィン110番の補足です。ユアライフ滑石も、『子ども110番の家』に登録しています。何かあった場合に子どもたちが駆け込むようになっています。ユアライフ滑石以外にも、滑石エリアにいくつかありますが、子どもたちがどこにあるのか知らない子が多い為、どこにあるのかを知る目的で取り組んでいるものです。今回は、ハロウィンにちなんで仮装をして回った子供にお菓子を配りました。横尾の施設も『子ども110番の家』に登録しています。当日は、入居者も仮装しており、私自身が驚きました。 (B様) 子どもたちと交流するのがいいなと思いました。 (A様) 干し柿はこんな早くできるんだなと思いました。昔は、母も作っていましたが、「正月までは食べたらダメ」と言っていたので… (C様) 待機者が増えた理由は何ですか？ (職員G) 「今は入院しているが施設を探して」と言われた方や、自宅では生活が難しい方、ご紹介の方が増えました。 (職員F) 2025年、後期高齢者が増え、平均年齢も上がります。特別養護老人ホームも要介護3以上で申し込むようになり、要介護2や要介護1の方はグループホームへ偏っています。世の中は在宅でと言っていますが、自宅では難しい方が増えているのだと思います。 →次に続く。		

- (D様) 誕生会も御家族と一緒に外出しているようですね。今後も続けて欲しいと思います。
- (A様) 車椅子だと行ける場所も限られてきますね。
- (E様) 今回はイベントがたくさんありました。今後、年末年始の行事もあって良いと思います。

2. 消防避難訓練について

- (職員G) 10月の訓練では、11月の訓練の避難経路を確認しました。西側の非常階段に鍵カバーがありますが、開け方の確認も行ないました。その際、研修会に参加した職員より「ダミー人形を使ったらどうか」という意見もありました。
- 11月の訓練は、消防署よりダミー人形を借り、使用しましたが、実際、重みがありました。トイレにいたのですが、スムーズに探す事が出来ました。ただ、避難の際、火元の近くを通っていた事もあり、反省会では1つ1つ確認していきました。2月の消防署立ち合いでは、反省を繰り返さないようにしていきたいと思います。
- (職員F) 所用にて、11月の訓練には参加出来なかったのですが、以前参加した研修会でダミー人形を使用し、確かに重みがありました。
- (D様) 各入居者の部屋を確認していた所、ダミー人形を発見し、最終確認もできたという認識でよかったですか？
- (職員G) そうです。

3. 令和6年度 外部評価について

- (職員G) コロナ感染が流行する前は、調査員の方が実際に来られ、施設内も確認していました。流行後は、2年に1回実施し、ズームで行なっています。
- 自己評価No. 36では、今年度より、身体拘束・虐待防止委員会の発足と勉強会が義務付けられており、行なっていないと減算対象になります。
- ご家族からの意見では、いい事もありましたが、厳しい意見もありました。薬の在庫確認の件は、情報共有の方法を検討していきます。
- (職員H) 10月より、御家族に参加して頂き、カンファレンスを行なっています。御家族に自宅や今までのことを尋ねながら、入居者の支援を検討しています。現在、モニタリングやアセスメントは担当の介護職員が行なっています。そこで、全職員対象の勉強会を行ない、実施しているところです。
- (職員F) ケアマネジャーだと介護計画書について学んでいますが、介護職員の中には知らない人もいます。そこで、職員Hを中心に勉強会を行ない、ニーズを抽出してケア内容を決定しています。
- (D様) 自己評価及び外部評価結果は、1番地、2番地含めてのものですよね。
- (職員G) そうです。
- (A様) 基本情報として、職員は何人するのですか？また、施設のケアマネジャーはどなたか知らない。
- (職員F) 支援員や運転手など抜かして、秋桜の介護職員は14名です。以前は名れをしていた事もありましたが、介護していると危ないという事もあり、今はしていません。その為、誰が職員なのかわかりにくいですね。
- (職員H) ケアマネジャーについては、きちんと説明しておりませんでした。
- (D様) ご家族アンケート集計結果の問4で、『介護計画を作成するにあたり、内容に関する話し合いを一緒にしていますか』で、話し合っていないとありますが…

→次に続く。

(職員H) コロナ前は話し合いを行なっていました。10月までは、電話や面会に来られた際に意向などを確認していた為、このような結果になったと思います。

4. その他、意見交換

(C様) 2月1日、大園コミュニティ主催で『大人の勉強会』を開催します。認知症で行方不明の方の対応について、当事者の方が参加されます。ふれあいセンターにて、13時～開催し、見守りアプリの説明会もあります。どうぞご参加下さい。

(職員F) 滑石地区でも、行方不明の方が多くなっており、防災無線が増えています。
今回の勉強会は、定員70名で無料です。

(職員G) 次回は、第6回グループホーム秋桜運営推進会議 令和7年2月19日(水)14:00～15:00

以上